

# 4月24日午前 「輸液ポンプ・シリンジポンプ」



いよいよ医療機器に触れる研修がスタート！  
新人からは「輸液・シリンジポンプを使用する患者さんは重症度が高い。流れ作業にせず、確認とリスクを意識して操作したい」と、  
責任感のある声が聞かれました。

# 4月24日午後 シナリオシミュレーション「複数患者の受け持ち」



2人の模擬患者の1日の流れを考え、看護のスケジュールリングを学ぶ研修です。  
自己の行動を可視化し、調整の難しさに向き合いながら話し合いました。患者の状態やその日の予定から必要な情報を読み取り、優先順位を考えて臨機応変に動く力の大切さを学びました。

# 4月25日半日

## 臨床判断「情報収集～検温・ケアの実施」



教育委員会の先輩が患者役となり、リアルな病室を再現。事前情報をもとに「何に気づき、どう看護につなげるか」を考え、実践しました。リアルな患者対応に戸惑いながらも、情報収集から関わりまでの流れを体験し、緊急度や優先すべきポイントを演習を通して学ぶ、実践力が身につく研修となりました。



# 5月2日午前 「目標管理」



入職して1ヶ月が経過しました。

同期全員が久しぶりに顔を合わせ、この1ヶ月の経験や学び、今後の課題を共有しました。  
それぞれが得てきた知識や感じたことの違いに気づき、多様な視点を知る時間となりました。

# 5月2日午後 「夜勤前オリエンテーション」



初めての夜勤を前に、2年目の先輩看護師からアドバイスをもらいました。夜勤のリアルな話や持ち物、前後の過ごし方まで小さな質問に対しても詳しく教えてもらい、夜勤への不安や緊張が少し和らぎました。

# 5月2日午後 「メンタルヘルス」



初めてのOJTを経験し、緊張続きでしたが、今日はリフレッシュ研修！  
あいにくの雨で、砧公園での森林浴は断念し、院内でかるた大会を開催。

「筋肉かるた」「医療安全かるた」で大ハッスル！！盛り上がりでした。同期が集まり、笑い声あふれるひとときに。順位に関係なく、みんなで楽しめたリフレッシュ研修となりました。

# 5月19日午後 「褥瘡予防とケア」



院内認定看護師の皆さんから褥瘡について教わりました。  
褥瘡の見分け方や予防について学んだあとは、患者役・看護師役に分かれてポジショニングを実践。自分で動けないつらさを体感し、どうすれば少しでも楽になれるのかを身をもって学びました。



## 6月6日午前 「目標管理」



入職2ヶ月フォローアップの研修でOJTを振り返り、次の月までの目標を設定。できたこと・できなかったことを話し合い、成長している自分を実感する時間となりました。今後に向けて、多職種との報連相を意識したコミュニケーショントレーニングを実施しました。



# 6月6日午後 「メンタルヘルス」



緊張が続いていた心と体をリフレッシュする時間になりました。  
講師を招き、音楽に合わせて体を動かしたりゲームを楽しみながら、自律神経をゆるめました。同時に、自分の言葉で感情を表現することや、相手の話を聞く大切さも学びました。

# 7月5日午前 「目標管理」



入職して3か月が経過しました。これまでに立てた目標の達成度や現在感じている悩みを共有し、次につなげる解決策をみんなで考えました。  
夜勤を経験する人も増え、新たな目標が見えてくる時期となりました。

# 7月5日午後 「学習サポート・振り返り」



OJTの中で受け持った患者さんの病態や気になっていた薬剤について調べるなど、それぞれが主体的に学習する時間となりました。eラーニングを活用した研修では、自分の特性に気づき、今後の対応について考える機会となりました。また、七夕の短冊づくりやオリジナルのアロマオイル作りを楽しみ、心もリフレッシュしました。

# 8月6日午前 看護技術「全人的苦痛～ご逝去時の看護」



少しずつできることが増えてきた今、患者さんのご逝去に立ち会う場面も出てきます。ご逝去時の看護や全人的苦痛について学び、看護師として何ができるのか、患者さんにご家族を支える支援の在り方を考えました。悲しいだけではない「送りかた」を学ぶ、大切な時間となりました。



# 8月6日午後 多重課題「タイムマネジメント」



OJTの中で多重課題を感じる場面が増えてきた今、事例をもとにグループワークを実施しました。付箋を使って複数名のスケジュールを組み立て、思考を整理。その後、先輩の迫真の演技による患者役でシミュレーションを行い、優先順位を考えながら対応する力を養いました。

# 9月26日午前 「目標管理」



入職6か月目のフォローアップ研修を行いました。困っていることや悩みを共有し、何ができているのか、何が課題なのかをみんなで振り返る時間となりました。研修よりもOJTが増える中、同期と顔を合わせることで気持ちがほっとし、また次の研修まで頑張ろうと思える機会になりました。

9月26日午後

## 「IVN認定レベルⅢ：静脈留置挿入」



入職から半年が経過すると、IVNの認定研修が行われます。模型を使用し、手順や注意点を確認しながら繰り返し練習を重ね、緊張の中でテストに臨みました。これまでは先輩に依頼していた技術も、今後は支援を受けながらOJTで実施していきます。

# 9月26日午後 「BLS」



夜勤の独り立ちに向けて、「BLS：看護師の役割と応援参集」の研修を行いました。担当看護師役・スタッフ看護師役に分かれ、病室を使用した実践的なシミュレーションを繰り返しました。急変時の第一発見者を想定し、先輩と離れる夜勤でも落ち着いて対応できる力を身につける時間となりました。



# 10月30日半日 臨床判断



臨床判断モデル（気づく・解釈する・反応する・省察）を活用し、患者の状態変化を根拠をもって判断・行動する力を養う研修を行いました。入職から半年が経過し、夜勤のひとり立ちを目指す時期だからこそ、新人看護師が自ら考え、判断の根拠を説明できる力を育てることを目的としました。

# 12月5日午後 医療安全「過去のインシデントからの対策」



医療安全管理室のゼネラルリスクマネージャーより、過去のインシデント事例をもとに対策を学びました。インシデントが発生しやすい状況や、起きてしまった際の初期対応について理解を深めました。自立した実践者としての責任を自覚し、専門職としての意識を高める研修となりました。